

【漢方薬】

ホノミゼンガイ錠

第2類医薬品

◆ ホノミゼンガイ錠は傷寒論<sup>しょうかんろん</sup>という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の錠剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
  - (4) 胃腸の弱い人。
  - (5) 発汗傾向の著しい人。
  - (6) 高齢者。
  - (7) 次の症状のある人。  
むくみ、排尿困難
  - (8) 次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位             | 症 状            |
|------------------|----------------|
| 皮膚 <sup>ひふ</sup> | 発疹・発赤、かゆみ      |
| 消化器              | 吐き気、食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称               | 症 状                                             |
|---------------------|-------------------------------------------------|
| 偽アルドステロン症、<br>ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 |

3. 1ヵ月位(感冒に服用する場合には5～6日間)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

体力中等度以上で、せきが出て、ときにのどが<sup>かわ</sup>渇くものの次の諸症：せき、小児ぜんそく、  
気管支ぜんそく、気管支炎、感冒、痔の痛み

用法・用量

次の量を食間<sup>注</sup>に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注「食間」とは食後2～3時間を指します。

| 年 齢       | 1 回量    | 1 日服用回数 |
|-----------|---------|---------|
| 成人(15歳以上) | 6 錠     | 3 回     |
| 15歳未満7歳以上 | 4 錠     |         |
| 7歳未満5歳以上  | 3 錠     |         |
| 5 歳未満     | 服用しないこと |         |

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

## 成分・分量

本剤18錠(3.6g)中

|             |                     |
|-------------|---------------------|
| カンゾウ……1.0g  | } 麻杏甘石湯水製エキス……0.70g |
| キョウニン……2.0g |                     |
| セッコウ……5.0g  |                     |
| マオウ……2.0g   |                     |

添加物としてカルメロースカルシウム、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、デキストリン、トウモロコシデンプンを含有する。

- ・本剤は淡褐色で、特異なおいを有し、味はやや甘くわずかに苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

ホノミゼンガイ錠は生薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師、薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

### お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00  
(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号